

いせ



第74号

令和6年2月15日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報広聴検討分科会

市議会だより

題字 御薊小学校4年 岩村 日葵 さん



主な記事

- 議長・副議長就任あいさつ…………… 2ページ
- 常任委員会等委員紹介…………… 3～4ページ
- 市政を問う（一般質問）…………… 8～11ページ
- 議会報告会・意見交換会を開催…………… 12ページ

つれま「連間の池と連珠橋」 れんじゆ 場所：朝熊岳金剛證寺

令和5年度伊勢市の景観絵画コンクールより
最優秀賞（高学年の部）

二見浦小学校6年 うえむら 植村 せな 瀬菜さん の作品を
採用しました。

令和5年 12月定例会

議会の新しい体制がスタート

広報広聴活動に力を入れ 議会改革のさらなる前進を



岡田 善行
副議長



藤原 清史
議長

市民の皆さまには、日ごろから市議会の活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。このたび私も両名は、12月市議会定例会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。微力ではございますが、皆さまの信頼

に応えられるよう、誠心誠意全力で職務を全うしてまいる所存です。

市議会では、平成29年に「議会のあり方調査特別委員会」を設置し、歴代議長のもと、議会改革が進められてきました。市民福祉の向上と市政の発展に寄与するため、今後さらに広報広聴活動に力を入れ、市民の皆さまの議会への積極的な参加を求め、議会改革がさらに前進するよう取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の状況が大きく変化し、ようやくコロナ禍前の日常生活や社会活動が戻ってきましたが、経済情勢は物価高騰などにより、まだまだ安定していません。議会の

働きかけでポストコロナ時代の伊勢市の将来像を示すことなども必要となっており、二元代表制の一翼を担う市議会として、市民の皆さまのご期待に応えられるよう努力してまいります。

今後引き続き、市民の皆さまのご支援とご理解を賜りますようお願いを申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議会選出の監査委員



井村 貴志
監査委員

12月定例会の概要

令和5年12月市議会定例会を、12月4日から20日までの17日間の会期で開催しました。

今定例会では、12月5日に議長・副議長の選挙を行い、議長に藤原清史議員、副議長に岡田善行議員を選任しました。

翌6日には議会選出の監査委員として井村貴志議員を選出し、また同日、常任委員会委員の選任等を行いました。

また、令和5年度補正予算をはじめとする38議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認・同意しました。

主な議案の内容と議決結果は6〜7ページ、一般質問と答弁の概要は8〜11ページをご覧ください。

12月定例会日程

- 12月4日。本会議（議案の提案説明等）
。全員協議会
- 5日。本会議（正副議長選挙等）
。各派代表者会議
。議会運営委員会
。全員協議会
- 6日。本会議（常任委員会委員選任等）
。各派代表者会議
。議会運営委員会
。全員協議会
- 11日。議会運営委員会
。本会議（委員会審査付託・一般質問）
。総務政策委員会
。教育民生委員会
。同協議会
- 12日。本会議（一般質問）
。同協議会
- 14日。産業建設委員会
- 15日。教育民生委員会
- 18日。総務政策委員会
- 20日。議会運営委員会
。本会議（議案採決等）
。産業建設委員会
。教育民生委員会
。総務政策委員会
。全員協議会

常任委員会等委員紹介

◎ 委員長 ○ 副委員長 (委員は議席順)

12月定例会において、常任委員会等の委員を選任しました。委員の構成は次のとおりです。常任委員会および議会運営委員会委員の任期は、令和5年12月10日から令和6年12月9日までとなります。

常任委員会

総務政策委員会

市の総合計画や行財政改革、防災、税に関することなど、行政の基幹的事項を審査します。

継続調査案件

- ・総合計画推進事業に関する事項
- ・公共施設マネジメントに関する事項
- ・自治体DX (デジタルトランスフォーメーション) に関する事項
- ・防災対策に関する事項
- ・ふるさと未来づくりに関する事項
- ・郷土資料館の整備に関する事項

◎辻 孝記 岡田 善行
○川口 浩 西山 則夫
久保 真 浜口 和久
鈴木 豊司

※藤原清史議長は議長職のため、総務政策委員会委員を辞退

教育民生委員会

ごみなどの環境問題、健康、福祉、病院、教育などに関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・カーボンニュートラルに関する事項
- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する事項
- ・子ども子育て支援に関する事項
- ・保健福祉拠点に関する事項
- ・伊勢市病院事業に関する事項
- ・学校教育に関する事項

◎宮崎 誠 井村 貴志
○楠木 宏彦 野崎 隆太
大西 要一 吉井 詩子
中村 功 吉岡 勝裕

産業建設委員会

農林水産、商工、観光、交通、都市計画、上下水道などに関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・農林水産に関する事項
- ・商業活性化に関する事項
- ・観光振興に関する事項
- ・地域公共交通に関する事項
- ・中心市街地活性化に関する事項

◎福井 輝夫 野口 佳子
○三野 泰嗣 品川 幸久
上村 和生 宿 典泰
北村 勝

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則や委員会条例等の改廃および議長の諮問に関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・議会の運営に関する事項
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・議長の諮問に関する事項

◎北村 勝 楠木 宏彦
○中村 功 野崎 隆太
大西 要一 吉井 詩子
宮崎 誠 浜口 和久
上村 和生

※継続調査案件…本会議の閉会中も審査または調査を継続する必要があると認められた案件

議会のあり方調査特別委員会

(任期:令和3年12月10日~令和7年11月26日)

議会のあり方調査特別委員会は、市民に開かれた議会のあり方についての調査を行うため、議長を除く22名の議員で構成しています。3つの分科会を設置し、専門的に協議、検討を行っています。

議会のあり方調査特別委員会

※構成：議長を除く全員

- ◎福井 輝夫
- 楠木 宏彦 ほか20名

企画調整部会

※構成：議会のあり方調査特別委員会の委員長、副委員長、各分科会の会長、副会長

※必要に応じて開催

政策等検討分科会

検討項目

- 政策立案・政策提言
- 予算・決算審査のあり方
- 議会基本条例の検証・改正
- 事務局体制の強化・充実
- その他議会改革に関すること

- ◎辻 孝記
- 大西 要一
- 中村 功
- 楠木 宏彦
- 鈴木 豊司
- 西山 則夫
- 浜口 和久
- 宿 典泰

広報広聴検討分科会

検討項目

- 市議会だより
- 高校生議会
- 議会報告会・意見交換会
- 議会アンケート
- 議会放送
- その他広報広聴に関すること

- ◎上村 和生
- 久保 真
- 井村 貴志
- 野崎 隆太
- 野口 佳子
- 品川 幸久

議会ICT検討分科会

検討項目

- ペーパーレス化
- オンライン会議
- SNS、ホームページ
- 議会のデジタルデバインド対策
- その他議会ICTに関すること

- ◎北村 勝
- 宮崎 誠
- 三野 泰嗣
- 川口 浩
- 吉井 詩子
- 岡田 善行
- 福井 輝夫
- 吉岡 勝裕

◎委員長・会長 ○副委員長・副会長 (委員は議席順)

市議会の会派の紹介

(令和5年12月5日現在)

会派名	議員名	会派名	議員名
勢風会 (7人)	幹事長 吉岡勝裕	絆 (3人)	幹事長 中村功
	副幹事長 鈴木豊司		副幹事長 福井輝夫
	会計 三野泰嗣		会計 岡田善行
	大西要一	公明党 (2人)	幹事長 吉井詩子
	久保真		副幹事長 辻孝記
北村勝	日本共産党 (2人)	幹事長 楠木宏彦	
藤原清史		副幹事長 川口浩	
志誠会 (3人)	幹事長 浜口和久	信貫 (1人)	幹事長 品川幸久
	副幹事長 野口佳子		幹事長 宿典泰
	会計 井村貴志	自由民主党 (1人)	幹事長 野崎隆太
新政いせ (3人)	幹事長 上村和生		
	副幹事長 西山則夫		
	会計 宮崎誠		

議会のICT化を進めています

伊勢市議会では、令和3年1月にタブレットを導入して以降、議会ICT検討分科会が主となり数々の議会ICT化を進めています。現在、その一環として議会資料のペーパーレス化に取り組んでいます。この取り組みによって紙資料の削減、業務の効率化、情報共有の迅速化が期待できます。

- 令和5年12月から議会資料のペーパーレス化を本格運用しています。

スケジュール		
令和5年6月	令和5年9月	令和5年12月から
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">並行運用</div> (紙資料を 全議員 に配付)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">並行運用</div> (紙資料を 希望者 に配付)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">本格運用</div> (紙資料は 原則配付しない)

審議した主な議案の内容

令和5年度補正予算

▽令和5年度伊勢市一般

会計補正予算(第7号)

9億9455万3千円

民生費

- ・物価高騰生活支援給付金支給事業

9億9455万3千円

国の重点支援地方交付金を活用した物価高騰生活支援給付金の支給に要する経費について補正するもの。

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯当たり7万円を支給する。

▽令和5年度伊勢市一般

会計補正予算(第8号)

8億4682万6千円

土木費

- ・中心市街地活性化整備事業
- 5880万円

伊勢市駅前C地区の周辺道路の整備に要する経費を計上したもの。

総務費

- ・ふるさと応援寄附推進事業
- 3000万円

ふるさと応援寄附金の増額が見込まれることから、返礼品の調達に要する経費を計上したもの。



ホームページ



伊勢市ふるさと応援寄附金 検索

▽令和5年度伊勢市一般

会計補正予算(第9号)

3億8214万8千円

民生費

- ・低所得ひとり親世帯生活支援給付金支給事業
- 2900万円

「三重県低所得のひとり親世帯への生活支援給付金支給要領」に基づき、児童扶養手当の受給者に対し、児童1人当たり2万円を支給するもの。

議会日誌

11月

- 6日。広報広聴検討分科会
- 20日。産業建設委員会

- ・同協議会
- ・議会ICT検討分科会
- ・議会報告会 意見交換会

- 21日。教育民生委員会
- ・同協議会

- 22日。各派代表者会議
- ・総務政策委員会
- ・同協議会

- 24日。議会ツアー
- 27日。議会運営委員会
- ・同協議会

- 28日。議員研修会
- 30日。議会ツアー

12月

- 4日。20日
- 4日。12月定例会

- 4日。広報広聴検討分科会
- 12日。政策等検討分科会
- 12日。議会のあり方調査特別委員会

- 20日。各派代表者会議
- ・広報広聴検討分科会
- ・政策等検討分科会

1月

- 22日。広報広聴検討分科会
- 29日。30日

- ・広報広聴検討分科会
- 管外行政視察
- 30日。31日

- ・議会ICT検討分科会
- 管外行政視察



議員研修会を実施しました

市議会では議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施しています。

11月28日、講師の伊勢市デジタルコーディネーターの園博一氏、志摩市デジタル戦略企画監の谷口修氏から、『スマートシティ・デジタル施策について』をテーマに、両氏の取組内容やデジタル技術の活用事例等、今後のデジタル行政における重要な知見をご教示いただきました。今後の議会活動に生かしていきます。



◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

〔議案〕

議案番号	案件名	議案番号	案件名
100	専決事項の承認を求めること (令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第7号))	117	伊勢河崎商人館の指定管理者の指定
101	令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第8号)	118	伊勢市生涯学習センターの指定管理者の指定
102	令和5年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	119	伊勢市観光文化会館及び伊勢市観光文化会館駐車場の指定管理者の指定
103	令和5年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	120	今一色コミュニティセンターの指定管理者の指定
104	令和5年度伊勢市介護保険特別会計補正予算(第2号)	121	いせ市民活動センターの指定管理者の指定
105	令和5年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第1号)	122	伊勢市都市農山村交流促進施設の指定管理者の指定
106	令和5年度伊勢市病院事業会計補正予算(第1号)	123	竇日館の指定管理者の指定
107	令和5年度伊勢市水道事業会計補正予算(第1号)	124	伊勢市神社海の駅の指定管理者の指定
108	令和5年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第1号)	125	市道の路線の認定
109	伊勢市空家等対策協議会条例の一部改正	126	伊勢市公平委員会委員の選任につき同意を求めること
111	伊勢市市税条例の一部改正	127～131	伊勢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること
112	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正	132	伊勢市教育委員会委員の任命につき同意を求めること
113	伊勢市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正	133	伊勢市監査委員の選任につき同意を求めること
114	伊勢市都市公園条例の一部改正	134	令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第9号)
115	伊勢市立図書館の指定管理者の指定	135	令和5年度伊勢市病院事業会計補正予算(第2号)
116	伊勢市立伊勢古市参宮街道資料館の指定管理者の指定	136	伊勢市手数料徴収条例の一部改正
		137	伊勢市国民健康保険条例の一部改正

〔請願〕

5	子どものために「保育士配置基準改善の制度化」と、「保育士増員のための労働条件改善」を求める請願
---	---

〔発議〕

26	伊勢市議会議員政治倫理条例の一部改正	28	子どものために「保育士配置基準改善の制度化」と、「保育士増員のための労働条件改善」を求める意見書の提出
27	常任委員会の閉会中の継続審査・調査		

賛否の分かれた案件

〔議案〕

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議員名	三野	川口	大西	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	浜口	宿
議案番号	泰嗣	浩	要一	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	和久	典泰
議案番号	案件名																			審議結果			
議案第110号	伊勢市職員給与条例等の一部改正																			賛成多数 原案可決			
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・○は賛成、×は反対。藤原議長は通常採決に加わりません。

市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

6人の議員が質問

12月11日 中村 功 8ページ
 吉井 詩子 9ページ
 川口 浩 9ページ
 楠木 宏彦 10ページ

12月12日 野口 佳子 10ページ
 野崎 隆太 11ページ

議案質疑 …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問 …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること



なかむら 中村 功

いさお 功

(絆)

認知症対策について問う

動画はこちらから



一般質問

答 認知症の理解促進に向け、さらに取り組んでいく

問 認知症の相談はどのように行っているのか。
答 地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームで対応している。
問 認知症の人を支援するための地域包括支援センターの役割は。
答 認知症地域支援推進員を配置し、相談への早期対応や地域住民・関係者と連携し、認知症の人やその家族を支えるネットワークづくりを進めている。
問 認知症サポーターの取り組みは。
答 認知症の人とその家族を地域で見守る役割として、地域の集いや認知症カフェでの担い手、チームオレンジとして活動している。現在、市内で約1万2千人のサポーターを養成。また、幼いころから理解や思いやりの心を育む認知症キッズサポーター養成講座を開催している。
問 国ではオレンジ色を認知症施策のイメージカラーとして取り入れているが、



スローショッピングの様子

市ではどのように啓発を行っているのか。
答 キャラバンキャラクタールのロボ隊長を活用している。
問 認知症の人の社会参加に向けた取り組みは。
答 認知症の人のペースでゆっくり買い物をする「スローショッピング」を開催している。その際、周囲の方々に認知症の理解を深めていただくため、ロボ隊長のマークやオレンジ色のスカーフを身に着け、啓発を行っている。
問 認知症の理解を深め、その理念を広めていくため、条例が必要と考えるが、制定する考えはないか。
答 県内外の状況を研究していきたい。

※認知症カフェ…認知症の人やその家族、医療や介護の専門職、地域の人など、誰もが気軽に参加できる集いの場。

※チームオレンジ…近隣地域で認知症の人の生活をサポートし、住み慣れた地域で認知症の人が住み続けられるよう地域で支えているチーム。

一般質問



よいし うたこ
吉井 詩子

(公明党)

社会保障制度の周知と利用の推進を
どう進めるのか

答 情報発信に努め関係機関との連携を深めたい

動画は
こちらから



【答】 多分野協働プラットフォームを通じて産業分野の機関と連携をし、働き盛りの方々への必要な情報提供をする仕組みの検討を進めていきたい。

【問】 今年度、作成された「伊勢つながりサポートリスト」は様々な相談先が一覧表にまとめられている。このリストの子ども向け版を作る考えはないか。その際、高校生や大学生と一緒に作成してはどうか。

【答】 若い方々が困っていることや心配なこと等をお聞きしながら、作成に向け検討していきたい。

【問】 働きながら介護をしているビジネスケアラーは男女とも50代が多く、直近1年間で介護離職をした人は10万6千人に上る。介護離職の要因の一つは、介護に直面するまで介護保険や介護休業の情報を知らないことであると言われている。支援制度や介護情報の周知に急いで取り組むべきではないか。

【答】 現在、幅広く活用できる補助もしているが、計画を立てる年度でもあるので、事業者の声も伺いながら、さらに検討したい。

【問】 放課後児童クラブの運営については様々な補助がされているが、現場では物価高騰や児童数の増減による影響を受けている。令和6年度は「子ども・子育て支援事業計画」を策定する年である。現場の声を聴きながら支援の強化を考えるべきではないか。

【答】 現在、幅広く活用できる補助もしているが、計画を立てる年度でもあるので、事業者の声も伺いながら、さらに検討したい。

【問】 厚生労働省は、水道水に含まれるPFOSおよびPFOA合計の、暫定目標値を1リットル当たり50ナノグラムに設定している。市が10月に実施した小俣配水場の宮前第2水源地の原水検査では、同20・4ナノグラムが検出された。暫定目標値は下回ったが、市内の他の水源に比べて高い数値が出ている。実態把握のため、水質調査を高頻度で実施していく考えはあるか。



伊勢つながりサポートリスト

一般質問



かわぐち ひろし
川口 浩

(日本共産党)

水道水からのPFAS検出を受け、高頻度で
水質を調査できないか

答 検査回数を増やすなど水質管理体制を強化する

動画は
こちらから



【問】 各地の公害の教訓から、健康被害の恐れが分かった時点で、予防原則に立つて取り組むことが大切である。

【答】 国が暫定目標値の取り扱いや対応策を検討している。国の方針に従い、河川等の水質調査を含め適切に対応していく。

【問】 PFASの排出源や広がりや地下水、河川の水質調査を広範囲に行う必要があるかどうか考えるか。

【答】 数値が高い場所については、検査回数を増やす。

【問】 PFASと健康被害の関係については国においても明らかになっていない。国の研究結果を踏まえ、対応していく。

【答】 PFASと健康被害の関係については国においても明らかになっていない。国の研究結果を踏まえ、対応していく。

【問】 米環境保護庁がPFOS、PFOAで同各4ナノグラムという規制値を提案し、世界保健機関(WHO)は、PFOAを発がん性物質として位置づけた。市はPFASの健康被害への影響についてどう認識しているか。

【答】 PFASと健康被害の関係については国においても明らかになっていない。国の研究結果を踏まえ、対応していく。



その他の質問
・土地利用規制法(重要土地等調査法)による明野駐屯地周辺1キロメートルの注視区域指定について

※PFAS…有機フッ素化合物の総称で、水や油を弾き、熱や薬品に強い化学的性質がある。特にPFOS(ペルフルオロオクタンルホン酸)、PFOA(ペルフルオロオクタン酸)が幅広い分野で大量に使われてきた。

一般質問



くすき ひろひこ
楠木 宏彦

(日本共産党)

都市の集約化によって、周辺地区の支所は廃止されることが危惧されるがどうか

動画はこちら



答 支所機能などは様々な手段で代替可能であり、廃止・移転も研究していく

問 コンパクトシティ化によって周辺部分が切り捨てられるのではないかと、心配をどう考えるか。

答 都市機能や居住などの誘導区域外については、交通ネットワークでつなぎ、公共交通手段の充実を図り、安心して暮らしていける環境づくりに努めていく。

問 以前からあった建物等が用途地域指定によって不適合になるケースがあり、憲法の居住の自由、財産権にもかかわらずどう対応するのか。

答 用途地域内には約1千軒の既存不適格建築物があるが、用途地域の指定は都市計画法に基づく適正なものであり、建物の誘導・制限を面的に行うため、市全体の状況を見て、市が総合的に判断していく。

問 かつて伊勢市の中心部にあった商店街に空き店舗が増えている。対策はどうか。

答 地域資源の魅力アップを図るほか、空き店舗を賃

出しできるように、店舗部分と住宅部分の入り口やトイレなどの分離工事について補助の対象としている。

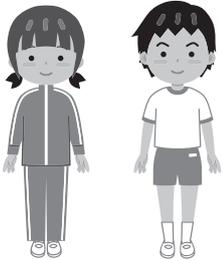
子どもたちの学校における生活環境について

問 小中学校のトイレ洋式化についてどう進めているか。

答 今年度は、早急に必要な修繕工事を進めている。今後、国の補助制度を利用し、洋式化への整備を進めていく。

問 学校体育での服装について、かつて、風邪等が流行している寒い中でもショートパンツであった。現在ではどうしているか。

答 基本的に生徒の判断となっているが、紫外線アレルギーや体調不良等があり、個別に柔軟に対応している。



一般質問



のぐち よしこ
野口 佳子

(志誠会)

女性・子育て視点における防災対策について聞きたい

動画はこちら



答 地域防災計画に女性・子育て視点を取り入れ、訓練等さまざまな場面で啓発を行う

問 男女共同参画基本計画における防災の位置づけは。

答 計画においては、男女共同参画の視点に立った防災活動の推進を位置づけており、女性視点の意見の反映が重要であると考えている。これらの取り組みが進むよう研修会等を開催し、働きかけていく。

問 学校における防災教育の現状は。

答 学校現場においては防災ノート等を活用し、防災について学んでいる。このノートには、防災に関する様々な記述があり、避難所運営等がピックアップされている。避難所では高齢者や女性に対してどのような配慮が必要かを、子どもたちが学ぶ内容となっている。

問 伊勢市防災会議における女性委員の割合は。

答 30人中3人と、1割となっていることから、女性委員の拡大にしっかりと取り組む。

問 女性・子育て視点における防災対策の周知は。

答 子どもと保護者の防災

ハンドブックを作成し、防災講習や防災行事等、様々な場面で啓発している。また、広報いせに男女共同参画の連載記事を掲載しており、この中でも防災対策を取り上げている。

問 避難所の環境整備について聞きたい。

答 災害用マンホールトイレを整備し、女性視点では男女のトイレの間隔を空けることにより視覚的に区別できるようにした。また、避難所で授乳や着替え等、プライバシーに配慮する必要があるため、プライベートテントを備蓄した。



備蓄しているプライベートテント

一般質問



のざき りゅうた
野崎 隆太

(自由民主党)

新宮川橋、高向小俣線の供用開始による
県道伊勢小俣松阪線の交通量改善効果は

答 都市計画道路全体が整備された場合、県道の交通量の7割が高向小俣線を利用する推計がされている

動画はこちらから



問 汁谷川排水機場の改修を待ち望んでいる。排水機場に関する経過と防災の課題は。

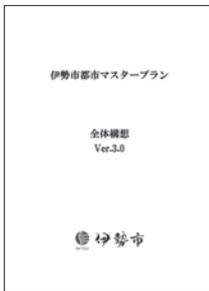
答 防災の課題は、三重県の中長期計画である汁谷川排水機場の排水能力の増強を早期に実現することと考えている。令和5年9月にも三重県知事に要望を行った。

問 小俣は利用できる土地が減ってきている。発展している宮川左岸をさらに伸ばすために、小俣と城田、豊浜、北浜等を縦断する計画を考え、左岸を一带として開発しては。

答 都市計画道路や幹線道路は、交通の円滑化、まちの骨格形成、立地の促進、防災輸送機能等多岐にわたる効果がある。一方で、多大な整備事業費、期間も要する。左岸側の新たな幹線道路整備は既存の整備プログラムでやっているが、新たな計画は、左岸側の状況に加えて、伊勢市全体の中で検討していく必要がある。

問 現在は駅中心の考え方で庁舎も建っている。高向小俣線、高向神田線が全線開通すると1本の道が小俣から八間道路まで続くことになる。市の中心部を少し北寄りや、西寄りにし、高向小俣線から高向神田線上に市役所を持ってきて、現在の庁舎は商業開発をする等、市の形、人口動態、道路の変化に合わせて、中心部や中心市街地も見直すべきではないか。

答 中心市街地に明確な定義はないが、公共施設、商業施設、都市機能の集積、公共交通機関の拠点等も踏まえて位置づけしている。既存の都市機能、市全体の土地利用、現状から先々の想定も踏まえ、都市マスタープランにおける市全体の将来像を見て検討していく。



伊勢市都市マスタープラン

3月定例会は、2月19日～3月15日の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

各種ご案内

議会放映

本会議、予算・決算特別委員会（設置された場合）の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。



伊勢市議会動画配信 検索

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

なお、伊勢市議会のホームページでYouTubeを利用した動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。

12月定例会会議録

12月定例会の詳細は、「12月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ2月下旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

分科会委員の変更

広報広聴検討分科会の藤原清史副会長が令和5年12月定例会において議長に就任されたことにより、久保真委員が新たに副会長となりました。また、品川幸久前議長が新たに広報広聴検討分科会委員となりました。

表紙の題字は

御園小学校の皆さんに書いていただいた作品の中から、今回は岩村さんの「いせ」を採用しました。次回は二見浦小学校の皆さんの中から採用予定です。



将来の夢

絵を描く事が好きなので、イラストレーターになって自分のキャラクターを作りたいです。

御園小学校 4年 いづみ 岩村 ひまり 日葵

議会報告会・意見交換会を開催

市民に開かれた議会づくりのため、議会が審議・決定した内容をお知らせし、御意見をいただくことを目的に「議会報告会・意見交換会」を令和5年11月20日(月)に開催しました。

令和5年度は、伊勢市総連合自治会役員の方々にお越しいただき、議会報告および意見交換を行いました。

当日の記録・資料



概要

令和5年9月定例会において、審査を行った令和4年度決算の概要を説明し、その後、決算特別委員会の3つの分科会（産業建設分科会、教育民生分科会、総務政策分科会）ごとに、主な議論の内容を報告しました。

市政や議会、地域の課題等について御意見をいただき、今後の議会運営や行政に反映していきたいと考えています。



議会報告会・意見交換会

問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）
〒516-8601
伊勢市岩渕1丁目7番29号
☎ 0596-21-5630
FAX 0596-21-5631
✉ gikai@city.ise.mie.jp

編集

議会のあり方調査特別委員会 広報広聴検討分科会

会 長 上村 和生 委 員 井村 貴志
副 会 長 久保 真 野崎 隆太
野口 佳子
品川 幸久